



デザイン：石ノ森 章太郎
生涯学習のマスコット“マナビイ”

NO.259

油絵教室の講師として

名古屋自治会 金永 伸

田布施で油絵教室の講師になられて30年を迎え、6月6日から開催される「油絵教室30周年記念作品展」を節目に油絵教室の内容も新たにしたいと意欲的な金永さんに、油絵に寄せる思いをお伺いしました。

私が油絵を始めたのは、熊毛南高校に入って当時の美術の先生だった高林泰先生に出会ってからです。小さいころから絵が好きだったことから美術クラブに入り、先生の指導の下で毎日遅くまでデッサンや油絵を描いていました。大学の時は絵仲間誘われて光風会の山田新一先生の教室で描かせてもらっていましたが、就職して東京へ行つてからはすっかり絵とは無縁の生活になりました。



その後Uターンしてこちらへ帰り、また高林先生にお世話になり柳井や平生の絵のグループを通じて多くの絵の仲間と知り合い一緒に勉強させてもらっていました。しばらくして田布施の教室の講師をやらなにかというこ

たこともあり、油絵教室の講師をやるからには私自身もう一度絵の勉強を直したいという思いもあって、また公募展への出品を始めました。

とになり、田布施油絵教室とのお付き合いが始まりました。講師といつても最初は皆さんと一緒に静物なり風景を描いて楽しむという程度だったので。私もこちらへ帰って何年間かは中央の公募展などにも出品していたのですが、そのうち仕事も忙しくなり出品できるような大きな作品を描く余裕もない状態になりました。そんな中でも月2回の田布施油絵教室は私にとっても楽しみであり、今から思えば教室があったからこそまで絵を描いてこれたという面もあるように思います。そして18年前、仕事の方も落ち着いてき

絵というのは、写真・具象画もあれば抽象画もあります。筆で描いたものに貼付けたようなものもあります。だから、自分で好きに描いて楽しければ良いという人もいます。絵の評価というのは、見る人の好みや感性によるところも多く数値では表し難いところがあります。ですが単なる自己満足にならないようにするには、やはり絵画の決まりや技術なども勉強していく必要があると思います。公募展に出品することにより色々な勉強の機会や、また画家のみなさんとの交流の中で絵を描くことは勿論、絵の見かたについても勉強ができることが多くあります。



そうした中で学んできたことが教室の指導にも役立つことが多々あります。田布施油絵教室のモットーは「楽しく描こう」ということです。上手く描ければ、きれいに描ければそれで良いというだけではなくさらに絵を楽しめるような指導が出来ればいいかなと思っています。教室では今年も6月6日より9日までサリジェで「油絵教室30周年記念作品展」を開催します。これを機にややマンネリ化してきた教室の内容を少し変え、より充実した皆さんの生涯学習の場になればと思っております。

希望の春に

天まで焦がしそうなほど巨大などんど焼きの火柱が、城南の年明けを告げてから3ヶ月、待ち望んでいた春がやってきました。

城南小学校では、本年度15名の新1年生をむかえ、児童113名、職員13名でスタートしました。

城南の子ども達を見ていて感じることは、城南地域にいる安心感の中で、親の背中を見て感じ、友達と一緒に教師に導かれて学ぶ、幸せな育ちをしている子がたくさんいるということです。

三世交代交流どんど焼きに始まる城南の1年間は、ホタル祭りや公民館祭り、昔の遊び



学校シリーズ⑥

城南小学校

児童数：113人

城南小学校

校長 久保田 貴美子

交流会や町内一周駅伝大会など、多くの行事を通して沢山の方々に子どもの育ちを支えていただいています。

希望の春です。

保護者の皆様、地域の皆様と一緒に、子ども達の育ちを支えていく決意を新たにしています。

第165回

サークルスケッチ

田布施グラウンドゴルフ協会

スポーツセンター



第46回田布施大会 熱戦中

ご存じですか。

毎週水曜日、金曜日、町民グラウンドが笑い声と笑顔であふれていることを。

今、全国的に人気の「グラウンドゴルフ」について紹介しましょう。

高齢者が、これほど熱中できているのは、

一、ボールを打って1万歩近く歩きますので、健康維持に最適な軽スポーツであること。

二、ゲームの結果は、競技者個人の問題であり、チームメイトに負担をかけることがないこと。

三、お喋り自由で友達や仲間づくりに最適なこと。

四、前回よりはいい成績で、あの友人には負けたくないという闘争心が脳を活性化し、ボケ防止になること。

これらが人気の秘密です。

今でしょう・グラウンドゴルフ・会員募集中・いつでも誰でもいらっしやあい。



表彰式 優勝は脇谷猛さん
(2位 徳永さん、3位 和田さん)

田布施グラウンドゴルフ協会の概要

■設立

平成9年

■会員数

98人(平成26年3月末現在)

■日時

毎週水・金曜日

午前中約2時間

■町内大会・記録会

年11回開催

■町外、近郊大会

年約50回(自由参加)

■会費 年2千円

■問合せ先

事務局 高田洋二

☎ 52-2795